

平成 29 年 10 月 16 日 (月)
愛知県立大学学務部
日本文化学部担当 成瀬
電話：0561-76-8823

「留学生的愛知ガイド」づくり事業 第 5 弾—東栄町花祭り—の 取材について

1. 企画趣旨・概要

留学生的愛知ガイドとは、留学生が日本人学生とともに、愛知県内の名所を訪ね、独自の感想・発見をパンフレットにまとめ、多言語で発信していく、グローバル化と地域をつなぐ試みです。愛知県立大学日本文化学部事業として平成 27 年秋から、年 2 回（春・秋）実施しています。

今回は第 5 弾として、11/25（土）～26（日）にかけて北設楽郡東栄町で開催される「花祭り」（東栄町足込地区）を見学します。なお本事業には東栄町教育委員会、足込地区花祭り保存会及び愛知県山村振興室にご協力をいただき実施するもので、当日行われる一部の舞には留学生も参加予定です。

また花祭り参加に先立ち、事前授業として学部専門科目「日本文化史」（月曜 16:10-17:40）では日本人学生 64 名が、教養教育科目「日本の社会」（留学生対象科目、月曜 12:50-14:20）では留学生 25 名が、神事である「花祭り」の歴史的背景、慣習を学び、その意味するものについて自国の文化・慣習と比較しながら学びます。この授業を履修する留学生を中心に、花祭りの参加及び「留学生的愛知ガイド」の作成を行います。

留学生の出身国はそれぞれ、フランス・ドイツ・スペイン・ポルトガル・トルコ・メキシコ・ペルー・ブラジル・アルゼンチン・中国・台湾・韓国と 12 カ国に及びます。当日の体験・発見は留学生・学生の視点で自国文化との違い等、体験を通じて率直な言葉で発信しています。これらをまとめた「留学生的愛知ガイド」は 6 言語で作成され、写真撮影、写真の選定、紙面のレイアウト、説明文の作成、翻訳に至るまですべて留学生・学生が行っています。これらのパンフレットは地域の観光協会では受け取ることができ、また、留学生自らが自国に持ち帰り、自らの体験と愛知県の紹介をするツールともなっています。

花祭り当日はもちろんのこと、花祭りを題材とした 2 つの講義の様子もぜひご取材をいただければと思います。



※第 4 弾瀬戸市編の様子



※これまでの刊行物

2. 事前授業について（授業の様子も取材可能です）

学部専門科目「日本文化史」（月曜 16:10-17:40、担当：上川通夫教授）

10/23	ビデオ「東栄町の花祭り」－どう理解するか
10/30	江戸時代の花祭り・1 神仏習合の実際 －『東栄町史』『愛知県史』から－
11/6	江戸時代の花祭り・2 神仏習合の実際 －『東栄町史』『愛知県史』から－
H30/1/10～	長久手キャンパス図書館展示「愛知県史と文化遺産関連展示」 実際に花祭りで使用した道具などを借り受け、学生がキャプションを作成し、展示紹介します。

※半期を通じて花祭りの講義を開講することは県大ではじめてのことです。

現在の形に至るまでの時代を近世・中世・古代末期まで遡り、400年の歴史の一端を探る講義です。

教養教育科目「日本の社会」（留学生対象科目、月曜 12:50-14:20、担当：樋口浩造教授）

10/23	ビデオ「東栄町の花祭り」－どう理解するか
10/30	花祭りについて・1
11/6	花祭りについて・2
11/27	花祭りの感想

※留学生は日本の伝統行事・文化をどのように受け止めるのでしょうか。慣習が意味するものを自国の文化と比較しながら、学ぶ講義です。

3. 花祭りのスケジュール（学生参加予定分）

日時：11月25日（土）15時00分～11月26日（日）12時00分 ※深夜の見学有

場所：足込集会所（愛知県北設楽郡東栄町大字足込字橋場2-3）

参加人数：留学生25名、日本人学生（愛知県立大学学生）5名、教職員13名（予定）

11/25	15:00	湯立て
	18:00	市の舞（舞開始）
	20:00	花の舞（子どもの花舞）
	24:00	山見鬼（始めの鬼）
11/26	5:00	榊鬼の舞
	10:00	湯ばやし、茂吉鬼
	11:30	獅子退治の舞（舞終了）
H30.2		「留学生的愛知ガイド-東栄町花祭り-」発行予定

参考資料（東栄町花祭りウェブサイト <http://www.town.toei.aichi.jp/hana/top/top.html>）

4. 留学生的愛知ガイド発行概要

発行時期：年2回（8月、2月）

発行部数：3,000部（各言語500部）

発行言語：6言語

スペイン語・ポルトガル語・中国語・台湾語・韓国朝鮮語・日本語（予定）

配布先：東栄町教育委員会、東栄町花祭り保存会、愛知県山村振興室等